

教育学演習Ⅱ

科目ナンバリング SEM-302

必修 2単位

高田 彬成

1. 授業の概要(ねらい)

教育学演習Ⅰの成果をもとに、学校体育や生涯スポーツにおける現代的諸課題に関連する文献、先行研究、論説等の内容を要約して提示し、自分の意見等を発表する。(個人に割り当て、輪番制で行う。個人で発表レジュメを作成する。)発表内容を踏まえ、学生同士の討議や教員との意見交換を通して、内容を掘り下げ理解を深める。個人発表の課題(テーマ)について、レポートを作成するとともに、卒業研究テーマの設定につなげる。なお、演習の成果を卒業研究構想に結びつけるため、卒業研究履修4年生との学習の機会を設ける。具体的には、「卒業研究」の中間発表会及び発表会を組み入れ、聞き取り学習を行う。(2～3回)また、選定課題(テーマ)に応じて、4年生も適宜、演習の討議にも参加する。

2. 授業の到達目標

- (1) 学校体育や生涯スポーツについて、選んだ課題(テーマ)に関連する文献、先行研究、論説等を要約し、それに対する評価や自分の考えを発表することができる。
- (2) 体育・スポーツについて広い視野をもち、卒業研究のテーマ等の探求力を絞り込み、構想することができる。
- (3) 意見交換や討議をする中で、考え抜く力、発言力、コミュニケーション力等を身に付けることができる。

3. 成績評価の方法および基準

関連文献・先行研究等の要約作成力(20%)、プレゼンテーション力(20%)、討議・意見交換への参加態度・意欲(20%)、レポート作成力(40%)の観点から総合的に評価する。

4. 教科書・参考文献

教科書

特になし。適宜、レジュメ・資料等を配付する。

5. 準備学習の内容

- (1) 常に興味や関心のある分野の文献、先行研究、論説等を検索するなど、個人の力で準備をする。
- (2) 自分の発表テーマのレポート作成に向けて、深く追求する。

6. その他履修上の注意事項

- (1) 主体的に学習し、積極的に発言することを期待する。
- (2) 4年次の卒業研究や卒業研究特論のテーマを意識して、計画的に学習する。
- (3) 予定された発表課題(テーマ)について予習し、自分の意見をもつ。
- (4) 各回、学習のまとめを記録して提出する。

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション(演習の進め方等の説明、発表テーマ検討・発表順の決定 学生の発言・交流活性化の在り方等)
- 【第2回】 学校体育や生涯スポーツにおける現状と課題の整理と、それらを踏まえた個人テーマの検討
- 【第3回】 個人テーマの決定の理由発表と個人研究活動
- 【第4回】 個人選定課題(テーマ)に基づく発表と意見交換・討議(1回目)
- 【第5回】 個人選定課題(テーマ)に基づく発表と意見交換・討議(2回目)
- 【第6回】 個人選定課題(テーマ)に基づく発表と意見交換・討議(3回目)
- 【第7回】 個人選定課題(テーマ)に基づく発表と意見交換・討議(4回目)
- 【第8回】 卒業研究(中間発表)の聞き取り学習と意見交換
- 【第9回】 個人選定課題(テーマ)に基づく発表と意見交換・討議(5回目)
- 【第10回】 個人選定課題(テーマ)に基づく発表と意見交換・討議(6回目)
- 【第11回】 個人選定課題(テーマ)に基づく発表と意見交換・討議(7回目)
- 【第12回】 個人選定課題(テーマ)に基づく発表と意見交換・討議(8回目)
- 【第13回】 卒業研究発表の聞き取り学習と研究協議(1回目)
- 【第14回】 卒業研究発表の聞き取り学習と研究協議(2回目)
- 【第15回】 まとめ(個人レポート作成・提出と卒業研究課題(テーマ)構想等)